

【報告】

第94回 全国禁煙アドバイザー育成講習会 in 沖縄 開催報告

- ◆開催日：2011年2月12日(土) 沖縄県小児保健センター(沖縄県那覇市)
2011年2月13日(日) 石垣市健康福祉センター(沖縄県石垣市)
- ◆共催：日本禁煙科学会・禁煙健康ネット沖縄・禁煙マラソン・日本対がん協会
※本講習会は、日本対がん協会のがん医療水準均てん化推進事業「がん医療従事者等研修会」を兼ねて開催されました。

【主たるプログラム】

1. 困難を楽しみに変える禁煙治療のポイント 奈良女子大学 高橋裕子
2. 「童どう寶」石垣における喫煙防止教育と子どもへの禁煙支援 石垣市健康福祉センター 城所 望
3. 子どもをたばこから守るために 琉球大学 笠原大吾
4. 子どもはなぜタバコを吸う大人になるのか?—児童生徒の喫煙に関する意識調査より 沖縄県教育委員会委員 安次嶺馨
5. 地域の零細企業への禁煙環境づくりの支援 沖縄県南部保健所 譜久山民子
6. (那覇)世界一受けたい授業 禁煙編 (石垣)なるほどザ 防煙教育(講演とワーク) 岡山大学 岡崎好秀
7. Q A あなたの疑問をすっきり解決します!



沖縄県小児保健センター



明るいメインホール

座長の譜久山先生と
コメンテーターの城所先生石垣市健康福祉センター
巨大な「敷地内禁煙」と大書

【那覇(2/12)報告】

全国が雪に包まれた2月12日午後2時から、暖かい沖縄にて、第94回全国アドバイザー育成講習会(厚生労働科研 がん医療水準均てん化推進事業「がん医療従事者等研修会」を兼ねる)を開催いただきました。

会場は、今年11月の第6回日本禁煙科学会の学術総会の会場のひとつである沖縄県小児保健センター。庭にはたんぽぽや桜が咲き、いくつもの賞を受賞したというメルヘンのお城のような明るいホールが、満席になりました。

座長は、今年11月の第6回日本禁煙科学会の学術総会会長をお勤めくださいます安次嶺馨先生でした。

1. 岡崎好秀先生「世界一受けたい授業～禁煙の効用あ・い・う・え・お」

いつもの、底抜けに楽しく夢中にしてくれる、岡崎先生ワールドです。「あいうえお」など、何かの語の文字を頭にして、禁煙の効用を知らせるフレーズをつくる「禁煙の効用あいうえお」ワークでは

「あ」・・・あたまの働きがよくなる

「い」・・・いらいらしなくなる

「う」・・・運動能力が高まる

など、アイデアを出しあいます。

参加したみなさまからは、「こんどはこんな新しい観点で話してみよう」「こんどはこんなかわり方をしてみよう」など、説得ではなく「納得」ガッテン!のひらめきにつながったとの感想が聞かれました。ちなみに、岡崎先生はこの「あ・い・う・え・お」による教育を1980年ごろから実践してこられました。1987年にはこの教育方法についての著作も書いておられます。

2. 高橋裕子「困難を楽しみに変える禁煙支援のポイント」

楽しいはずの禁煙支援に立ちはだかる「喫煙者の言うあれこれ」に役立つ一言を、データとともに提示させていただきました。

3. 笠原大吾先生「子どもをたばこから守るために」

学校薬剤師としての経験を生かして、受動喫煙の有害性など子どもをたばこから守るために役立つさまざまな情報をわかりやすくお教えいただきました。

4. 譜久山民子先生 「地域の零細企業への禁煙環境づくりの支援」

沖縄県では「健康おきなわ21」のアクションプランでタバコ対策への取り組みを進め、施設の禁煙・分煙の認定を平成18年度から開始しています。

南部福祉保健所においては地域・職域連携推進協議会において、「禁煙に取り組んでいる」という条件が含まれる「健康優良事業所の表彰」に取り組み、平成20年度には2箇所、平成21年度には5箇所の表彰を行ったとのことで、それぞれの企業での取り組みを紹介いただきました。もっとも困難と言われている零細企業の禁煙化ですが、さまざまな前向きな努力がなされ、着実に成果を挙げつつある現状に勇気をいただきました。

5. 城所 望先生「喫煙防止教育と子どもへの禁煙支援」

沖縄県石垣市では20年以上も前から世界禁煙デー行事がおこなわれてきました。その中で石垣の子どもたちがいきいきと主役を演じる、ユニークな禁煙ピアの活動が発展しました。

子どもたちの活動は単に喫煙防止教育にとどまらず、タクシーや学校の禁煙化の働きかけや中学校小学校への出張授業などに広がっています。喫煙してしまった子どもたちには、奈良県と同様の禁煙支援システムも構築されて成果を挙げています。

以上、とても充実した講演に、私自身も時間を忘れて聞き入りました。参加者のみなさんも、熱心にメモをとりながら聞いてくださっていました。最後のQAでもレベルの高い質問が多く、実際に禁煙支援に携わる人が増えていることを実感しました。

集団で参加くださった医療機関のみなさま、保健所や行政のみなさま、薬剤師や医師の先生方、楽しい時間を共有くださりありがとうございました。(報告 奈良女子大学 高橋裕子)



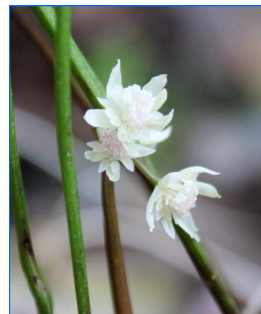
沖縄の桜は寒緋桜(カンヒザクラ)で、濃いピンク色です。

花便り

セリバオウレン

2月も半分が過ぎました。熊本は日中15℃前後になり、草木の花芽が膨らんできました。昨年1月末に開花したセリバオウレンがようやく開花しました。

周りには、マンサク、スイセンが、日当りに良いところでは「菜の花」が咲き出しました。コブシの膨らんだ蕾をヒヨドリがつつきにきています。



フクジュソウ

寒さが和らいで、福寿草が咲きました。心があたたまります。

(写真と文)
熊本大学薬学部 薬用資源エコフロンティアセンター准教授 矢原正治